

8-8 ユーザーフォームの入力値をセルに反映するには？

※ VBEを起動しておきましょう。

- ① ユーザーフォームの「cmdSend」コマンドボタンをダブルクリックします。

コードウィンドウが表示され、「cmdSend_Click」イベントプロシージャが作成されます。

- ② 次のように「cmdSend_Click」イベントプロシージャを入力します。

■「cmdSend_Click」イベントプロシージャ

```
1. Private Sub cmdSend_Click()  
2.     Dim tsuchi As String  
3.     Range("A3").Select  
4.     Selection.End(xlDown).Select  
5.     ActiveCell.Offset(1, 0).Value = txtShohinCode.Text  
6.     ActiveCell.Offset(1, 1).Value = IIf(opt1.Value = True, "有", "無")  
7.     ActiveCell.Offset(1, 2).Value = lstShiharai.Text  
8.     Select Case True  
9.         Case chk1.Value = True And chk2.Value = True  
10.            tsuchi = "発送完了時&配達完了時"  
11.         Case chk1.Value = True  
12.            tsuchi = "発送完了時"  
13.         Case chk2.Value = True  
14.            tsuchi = "配達完了時"  
15.         Case Else  
16.            tsuchi = "なし"  
17.         End Select  
18.     ActiveCell.Offset(1, 3).Value = tsuchi  
19. End Sub
```

■プロシージャの意味

1. 「cmdSend_Click」イベントプロシージャ開始
2. 文字列型の変数「tsuchi」を使用することを宣言
3. セル【A3】を選択
4. **[Ctrl]** + **[↓]** でデータの下端のセルを選択
5. アクティブセルの1行下のセルにtxtShohinCodeの値を入力
6. アクティブセルの1行下、1列右のセルにopt1がオンの場合は「有」、オフの場合は「無」を入力
7. アクティブセルの1行下、2列右のセルにlstShiharaiの値を入力
8. チェックボックスの状態が
9. chk1とchk2が両方ともオンの場合は
10. 変数「tsuchi」に「発送完了時&配達完了時」を代入
11. chk1がオンの場合は
12. 変数「tsuchi」に「発送完了時」を代入
13. chk2がオンの場合は
14. 変数「tsuchi」に「配達完了時」を代入
15. それ以外の場合は
16. 変数「tsuchi」に「なし」を代入
17. Select Caseステートメント終了
18. アクティブセルの1行下、3列右のセルに変数「tsuchi」の値を入力
19. イベントプロシージャ終了

※ コンパイルを実行し、上書き保存しておきましょう。ユーザーフォームを実行して、プロシージャの動作を確認します。

- ③ ユーザーフォームのコントロールに、任意の値を設定し、「cmdSend」ボタンをクリックします。

※ セル範囲【A11:D11】に、ユーザーフォームで入力した値が反映されることを確認します。